

2007年 5月14日

各 位

会社名 株式会社 キョーリン
代表者名 代表取締役社長 荻原郁夫
(コード番号 4569 東証第1部)
問合せ先 執行役員経理部長 伊藤 洋
(電話 03 - 3293 - 3420)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2007年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり2007年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2006年11月7日公表)	前期実績 (2006年3月期)
基準日	2007年3月31日	同左	2006年3月31日
1株当たり 配当金	20円00銭	10円00銭	20円00銭
配当金の総額	1,497百万円	-	1,487百万円
効力発生日	2007年6月7日	-	2006年6月23日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金 資本剰余金

2. 理由

キョーリングroupは将来の企業価値向上に向けた事業投資に伴う資金需要や財務状況の見通しも総合的に勘案し、中期的には連結配当性向50%を目処に成果の配分を高めてまいります。

この度、2007年3月期の業績が2006年11月7日に公表した業績予想を上回ったため、同日に公表した期末配当予想から配当の額を上記のとおり変更し、剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	中間期末	期末	年間
当期実績	10円00銭	20円00銭	30円00銭
前期実績(2006年3月期)	* -	20円00銭	20円00銭

* 2006年3月期の中間期配当金は、杏林製薬(株)より1株当たり10円00銭をお支払いしております。

以上